

ささゆり

令和元年5月
第105号
年4回発行

With all our hearts

～令和元年新しい時代に ほころお笑顔でみんな幸せ～



総合福祉施設 社会福祉法人 ささゆり会

サンライフ御立
〒670-0072
姫路市御立東5丁目1番1号
TEL.079-291-6666 FAX.079-291-6667
施設長 笹山 博司

サンライフ魚崎
〒658-0083
神戸市東灘区魚崎中町4丁目10番50号
TEL.078-435-6688 FAX.078-435-6689
施設長 佐藤 光子

目次	頁
お花見	①
リハビリ紹介	②
ボランティア百景・お花見ドライブ	③
新しい風・御立トピックス	④

新しい風

サンライフ魚崎に5名の新入職員が加わり
ましたのでご紹介させて頂きます。フレッシ
ュさで施設全体を盛り上げていきたいと思い
ます。よろしくお願い申し上げます。

ケアハウス

大川 莉歩



普通の介護を、普通の気持ちで
きる介護職員を目指します。そのた
めに目配り、心配り、気配りを心が
けていきます。

木南 保成



自分らしさを忘れずに、どんな事
態にも柔軟に対応が出来るようにな
りたいです。そして、「介護福祉
士」の資格を取るための基礎をしっ
かりと学んでいきたいと思っています。

グループホーム

橋本 和哉



私はサンライフ魚崎の職員で「笑
顔のあの人」と言われるようになり
たいです。入居者様や家族様が安心
して過ごせる空間を作っていきます。
よろしくお願いします。

御立トピックス

QCサークル近畿支部長賞を受賞

平成31年1月10日茨木市福祉文化会館にてQCサークル
近畿支部躍進大会併催事務、販売、サービス部門本部長賞
支部選技大会に出場。QCサークル近畿支部長賞を受賞致
しました。サークル名『絆サークル』テーマは、「辛いから幸
せへ繋げる活動へ!!～本当のQCサークル活動を味わう～」
です。仕事をする中で辛いことも沢山ありましたが、QC
サークル活動を通じ、成長と奮闘記を発表致しました。

毎年テーマを決めQCサークル活動に取り組んでしまし
ましたが、新施設の増加で次々と職員の移動や、メンバー中
での発言も少なく、自身が持てない中、QCリーダー、さらにケ
アリーダーを任して頂き、出来るのか不安に思ったことがあ
りました。

笹山法人本部長に相談し、職員の意識を高めるために
データに基づいた介護の実践やQCメンバーに研修、見学
会を行うことで施設全体に知識や意識の向上になりました。
そして又、6月にはQCサークル全国大会に出場することが
決まりました。

自分一人で抱え込まず、相談しQCサークル活動を通じて
施設全体を巻きこんで、一体となり入居者様、職員の幸せに
繋げることができました。多くの経験をさせて頂き、人をま
とめることの難しさを痛感し、やりがいを感じ、職員や入居
者様の笑顔あふれる活動に取り組んでいきたい。後輩にQ
Cリーダーを引き継ぐことになった後もそうであれるように
日々、成長しつづけたいと思います。



厨房

細井 葵



管理栄養士として、利用者様
に喜んでいただける食事が提供
できるように努力し、利用者様
との関わりを大切にしていきた
いと思っています。

三好 絢子



利用者様への寄り添いを第一
に「美味しい」と喜んで頂ける
食事が提供出来るよう、日々精
進してまいります。多職種の方
と連携し、自分自身立派な管理
栄養士に成長していきたいと思
います。

ささゆり会事業報告

- ◆サンライフ魚崎
- 一 月 初詣
グループホーム運営推進会議
火災避難訓練
- 二 月 甲子園短期大学実習受入
全体会議
- 三 月 播磨料理競技大会(日)DC出場
グループホーム運営推進会議
苦情相談委員会
夜勤者健康診断

サンライフ魚崎の寄付ボランティア

- 平山卓甫 入野良子 丸川清子 西村笑子
- 増井弥生 遠藤真理子 岩田久美子 椋本友子
- 九ノ里治郎 山口公是 藤原敬之 藤本十三
- 細川和美 藤井嘉子 桐生孝子 松本秀朗
- 杉田浩司 山下春子 田中良子
- ナルク東神戸 グループ「わ」楽縁会
- オカリナ・アマカ ワーキングキャッツ
- オージブラザーズ かたつむり

平成三十一年一月・三月(順不同・敬称略)



だんじり



楽縁会様



魚崎小学校



オカリナーアミカ様



ちいさい手
だわあ〜

魚崎幼稚園



ワーキングキャッツ様



和楽舞



ギター演奏
山口様

お花見



サシライフ魚崎では毎年、桜の花が見ごろを迎えると、利用者様と共にお花見に出かけます。近くの公園まで歩いていくこともあれば、車に乗って遠出して見に行くこともあり、春の陽気を体で感じる事ができる為、皆様とても楽しまれています。

桜のお花見ができるのは1週間程度ととても短いですが、その短さもまた、この季節の特別感を感じさせてくれています。

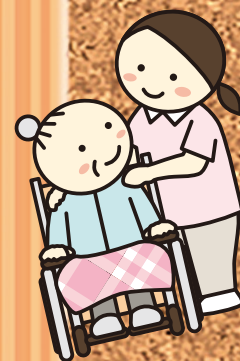
特養とショートステイのリハビリ



平行棒での歩行



立位保持



トイレまでの歩行



手引き歩行



洗濯物たたみ



ペダル漕ぎ

特養・ショートステイでは、日常生活動作(食事、更衣、移動、排泄、入浴等)維持のためのリハビリを行なっています。日常生活動作は、生活を営む上で、必要不可欠な基本的行動の事です。その中でも特に歩行・立位保持に力を入れています。「自分で歩きたい」「トイレに行きたい」と言った思いに応えるためです。負担を感じる事無く楽しくリハビリをして頂けるよう、普段の日常動作の延長でリハビリを考え実施しています。

